

# みみ かな

# 18湯

(宿泊できる温泉地)

- 湯ノ小屋温泉
- 上の原温泉
- 宝川温泉
- 湯松曾温泉
- 向山温泉
- うのせ温泉
- 谷川温泉
- 水上温泉
- 上牧温泉
- 月夜野温泉
- 真沢温泉
- 奈女沢温泉

- 湯宿温泉
- 赤岩温泉
- 高原千葉村
- 川古温泉
- 猿ヶ京温泉
- 土中温泉

# 猿ヶ京 三国温泉郷



(日帰り利用の温泉)

<b>仏岩温泉</b> 水上I.C.より約15分	単純温泉
源泉温度35℃。大自然の中の温泉です。温泉水やオリジナルうどんも好評です。	
<b>奥平温泉</b> 月夜野I.C.より30分	単純温泉
「奥平の元湯」と呼ばれる豊富な温泉が、滝のように流れている温泉です。	



# 上月 牧夜 温泉郷

# 水上温泉郷

# 猿ヶ京 三国温泉郷

# みみ かな 18湯 泉質とポイント

(宿泊できる温泉地)

温泉地	泉質	ポイント
<b>湯ノ小屋温泉</b> 水上I.C.より約50分	単純温泉	利根川の最奥、洞元湖にそそぐ木の根沢深流のほとりに湧く温泉です。
<b>上の原温泉</b> 水上I.C.より約40分	アルカリ性単純温泉	谷川岳・朝日岳・武尊山など2,000m級の山々を眺望できます。周囲を白樺で囲まれ、年間を通して楽しめるリゾートです。
<b>宝川温泉</b> 水上I.C.より約30分	単純温泉	日本武尊が一羽の白鷹に導かれてここで癒したという伝説も。日本一といわれる大露天風呂です。
<b>湯松曾温泉</b> 水上I.C.より約15分	単純温泉	湯のひそむ村と呼ばれたのが名の起りで、清流湯松曾川のほとりに位置する静かな温泉。谷川岳の登山口(谷川岳ロープウェイ)に一番近い温泉地です。
<b>向山温泉</b> 水上I.C.より約15分	アルカリ性単純温泉	上流には藤原ダム湖があり、利根川沿いから少し入った山の中の宿。自然豊かな温泉地。
<b>うのせ温泉</b> 水上I.C.より約10分	単純温泉	水上I.C.から約2kmにあるダイナミックな景観と利根川の流れが調和した温泉です。
<b>谷川温泉</b> 水上I.C.より約10分	単純温泉	谷川岳マナイタグラを仰ぎ見る場所に位置しています。谷川の清流に沿って広がる閑静な温泉地です。
<b>水上温泉</b> 水上I.C.より約5分	カルシウム・ナトリウム一硫酸塩・塩化物温泉	水上温泉郷の中心。おみやげやさんやホテル・旅館が建ち並び、群馬を代表する名温泉地です。
<b>上牧温泉</b> 水上I.C.より約5分	ナトリウム・カルシウム一硫酸塩・塩化物温泉	利根川のほとり、谷川岳の雪解け水が地中であたためられ、およそ17年の歳月を経て湧き出ている天然の温泉です。
<b>月夜野温泉</b> 月夜野I.C.より約10分	単純温泉	気軽に温泉を楽しめる日帰り入浴施設「三峰の湯」もあります。町民の人ばかりでなく月夜野を訪れる人達にも人気があります。小鳥のさえずりを聞きながら、のんびりと温泉浴もいいものです。
<b>真沢温泉</b> 月夜野I.C.より約10分	メタけい酸含有	大峰山麓に位置する町営の宿。季節の山野草による珍しいつまみ料理と、美肌効果のあるアルカリ性の湯が自慢です。
<b>奈女沢温泉</b> 月夜野I.C.より約15分	メタけい酸含有	山々に囲まれた静かな一軒宿。カラダに染みわたる温泉水には定評があり、感謝の手紙が多く寄せられています。
<b>湯宿温泉</b> 月夜野I.C.より約20分	ナトリウム・カルシウム一硫酸塩温泉	1000年を越える歴史があり、古くから湯治場として栄えてきました。源泉かけ流しの湯は、高血圧、動脈硬化、糖尿病、皮膚病などに効くとされます。
<b>赤岩温泉</b> 月夜野I.C.より約20分	ナトリウム・カルシウム一硫酸塩温泉	四季折々の自然と豊富な湯量に恵まれた古くからの湯治場です。効能は神経痛、リウマチ、動脈硬化症、慢性皮膚病などとされます。
<b>高原千葉村</b> 月夜野I.C.より約30分	含硫黄・カルシウム一硫酸塩温泉	「市民のふるさと」として広く親しまれている千葉県千葉市の保養施設です。四季を通じ、家族づれやグループの憩いの場として利用されています。
<b>川古温泉</b> 月夜野I.C.より約30分	カルシウム・ナトリウム一硫酸塩温泉	赤谷川上流の豊かな自然に抱かれ、古くから神経痛・リウマチなどに効能があると伝わる湯治の名湯。ぬるめの温泉に長時間入浴するのを特徴としています。
<b>猿ヶ京温泉</b> 月夜野I.C.より約25分	カルシウム・ナトリウム一硫酸塩・塩化物温泉	谷川連峰と三国連山の雄大な景観に囲まれ、美しい赤谷湖を見おろす温泉地。地名は古く上杉謙信に由来すると言われています。
<b>法師温泉</b> 月夜野I.C.より約50分	カルシウム・ナトリウム一硫酸塩温泉	弘法大師が巡錫の際に発見したのが名前の由来。優雅な景色と日本情緒が与謝野晶子ら多くの文人たちにも愛されました。

【泉質による主な効能】

- 単純温泉は、無色透明無味無臭。水温が25度以上で含有物質が温泉水1kg中に1000mg未満と少なく、刺激が弱く高齢者でも安心して入浴できる。病後回復期や外傷後の療養など。高血圧、動脈硬化、神経痛などを含めて多くの病いに効くとされる。(経痛、筋肉痛、関節痛、打ち身、慢性消化器病、痔疾、冷え性、疲労回復など、すべて温泉の一般的適応症)
- 硫酸塩泉は、マグネシウム、カルシウム、ナトリウムなどを多く含む。便秘や胆道疾患に効く硫酸泉・鎮静効果に優れた高血圧や動脈硬化の予防になる石膏泉・苦い味に特徴がある正苦味泉に大別される。(動脈硬化症、慢性心臓病、切り傷、やけど+単純温泉の効能)
- 塩化物泉は、保温効果が高い。湯をなめると塩味があり、浴用では関節痛、筋肉痛、飲用では胃腸病に効果があるとされる。(慢性婦人病、慢性皮膚病、切り傷、やけど+単純温泉の効能)